

平成19年4月砥部病院

高齢者こころのケアセンター相談室 ニューズレターNo. 12

病院周辺も春らしい景色となり、お散歩が楽しみな季節となりました。

お花見

平成18年3月28日、4月4日とお花見をしました。

3月28日は、センター3階4階の方々と病院駐車場にて、キーボードで歌を歌い、お茶と蒸しパンを食べました。

4月4日は、センター1階2階の方々とセンター5階にて、アコーディオンの伴奏で歌を歌い、踊りを見て、水羊羹を食べました。この日は遅めの雪がちらつくあいにくのお天気の為、満開の桜は5階の窓から見ました。

気持ちの良い景色の中、楽しい時間が過ごせました。

聴こえ、補聴器相談

第2回は、平成19年4月3日（火）心療内科外来相談室にて3件相談がありました。

第3回は平成19年5月2日（水）14時から
の予定です。補聴器の相談、ご利用の

補聴器の掃除などありましたら、お申し出ください。



Q & A 最近寄せられた質問を掲載します。

本人が良くなるような面会内容にしたいのですが。

入院されているご本人もご家族も病気の進行を防ぎ、自分らしい生活を送れることを望んでおられることと思います。病気の進行を防ぐ工夫としては、季節に合わせてレクリエーションの企画とともに日常生活の中で音楽や学習、塗り絵の時間などを設けています。

またご本人に基本的な治療を受けられることは元より、ご家族の心身の休養の時間を取っていただきながら、介護負担を軽減していくことも入院のメリットです。よって面会の回数、時間もご家族の気持ちに合わせてしていただいております。

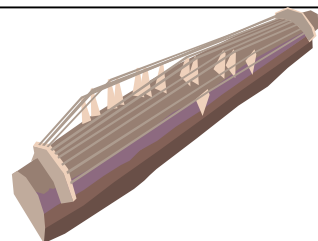
喜怒哀楽の感情を持つことは人として自然です。入院生活では「怒」「哀」の感情が多く見られます。ご家族の面会は「喜怒哀楽」すべての感情をわかせる、それ自体が脳をととても刺激している機会です。「できた喜び」「一緒に楽しむ」という気持ちが日々、味わえるよう面会内容も一緒に工夫させてください。

お琴と尺八の演奏会があります。

平成19年4月19日（木）14時～15時

センター5階にてお琴と尺八の演奏会があり

ます。お時間がある方は、演奏を聴きにきて下さい。



KUMA のつぶやき



「帰りたい」「帰らせて」と毎日どこかでだれかからかきくセリフです。自宅に帰られても「帰りたい」と言われることも。「帰る」とは「初心に帰る」「故郷に帰る」という意があります。心の「帰る」場所を一緒に探す日々です。

青木（５１２）・田中（５１３）・中川（５１４）・武田（５１６）
何かお気づきの点がございましたら、ご相談ください。